

活動報告

ISHIOKA

県中央 中核都市構想

未来への挑戦

医療法人幕内会
理事長

幕内みきお



トップセールスで いしおかを全国へ。

30年前、私は医師として石岡市民の命と向き合い始めました。医療法人の理事長として、この街で働き、老い、逝く人々の傍らに立ち続けてきました。

しかし現場で聞こえてきたのは、「介護のために仕事を辞めた」「バスがなくなって病院に行けない」「石岡は何も変わらない」という声でした。

その声の裏に、この街での未来を明るく描けなくなっている現実を感じ、強い危機感を覚えました。

では、どうしたら、もっと前向きな街になれるのか。

それは、市民の声を聴き、決め、動かすことだと、私は考えます。

石岡には、歴史も自然も祭りも食も、人もある。

その力は、まだ眠っています。

医療法人の病院長を辞し、この街に全力を尽くします。

30年間向き合ってきた石岡の現実を、次の世代へ渡すべき誇れる街に変える。

その旗振り役を、どうか私に務めさせてください。

医療法人幕内会 理事長

幕内幹男

PROFILE

- 1957年 12月 石岡市生まれ
- 1970年 3月 石岡市立石岡小学校卒業
- 1976年 3月 茨城県立土浦第一高等学校卒業
- 1982年 3月 昭和大学医学部卒業昭和大学外科講師
- 1996年～ 医療法人幕内会 理事長・山王台病院院長
- 2022年 2月 石岡共立病院開院
- 医学博士 昭和医科大学客員教授

税金に頼らない、新しい収入を石岡に。

ネーミングライツの導入
得られた収入を子育て
教育・福祉に充当

市の施設の名称権を企業に売却し、新たな財源を確保します。税負担を増やさず、子育て・教育・福祉に直結する財源を生み出します。歴史ある施設名は守りつつ、新規施設から段階的に導入します。



県中央中核都市構想

近隣市との広域連携

1年以内に近隣行政や市長と会談を行い、**合併**の可能性を含めた広域連携の対話を始めます。

旧5町村(八郷・小川・美野里・玉里・石岡)の文化を大切にして、石岡駅・高浜駅・常磐道・茨城空港などの豊富な交通網を活かした企業誘致を進めます。

合併すると
どんなことが
期待できるの？



- 財政基盤の強化
- 職員・組織の効率化
- 国への交渉力向上

が期待できます。



石岡駅前の再開発

駅前には、まちの顔

民間テナント・地元団体・マルシェ・文化事業——何を入れ、誰が使い、どう賑わいをつくるか。早期に方針を示します。駅前への民間誘致、空き店舗のチャレンジショップ化、駐車場の拡充も合わせて進め、「石岡に来たい」と思われる駅前をつくりまします。



地域活性化 高浜駅周辺の開発構想

高浜駅の高架化・リノベーション 高浜・三村・井関・石川の開発構想

高浜駅の高架化・リノベーションの実現に向けてJR・国・県に正面から働きかけます。菜園付き分譲住宅の誘致、水耕栽培・高収益養鶏など新しい農業モデルの推進で、南のエリアにも、本気で動きます。



地域資源を活用

茨城空港の共同活用

現在は小美玉市の空港を石岡市が活用しにくい構造。合併で一体活用を可能にします

霞ヶ浦の一体管理

両市にまたがる霞ヶ浦の観光・水質保全を一体で進めていきます

企業誘致の強化

常磐道スマートIC+空港の両方を持つ自治体としてトップセールスで売り込みます

祭りも、八郷茅葺きも、里山の文化も、次の世代へ。

石岡には、西光院、板敷山大覚寺など何百年も続く神社・寺の祭りや皇室と強い繋がりのある常陸國總社宮例大祭があり、全国でも珍しい茅葺き民家の景観があり、日本の里100選に選ばれた里山があります。やさと茅葺き屋根保存会や地域おこし協力隊が懸命に守り続けていますが、市の補助制度はまだ十分ではありません。市独自補助制度を新設し、担い手育成補助と映像アーカイブ化で次の世代へ確実につなぎます。



産み育てやすいまちへ

妊娠・出産・子育ての不安を、政策の力で変えていく。

現状

- 産める場所がない
- 市外で出産するしかない

幕内が動く

1 産科医招聘基金を設立
ふるさと納税(使途指定)で財源確保

2 産科医・産科機能を持つ医療機関を全国に公募

※既存の市内産院や病院の活用がより効率的

全国公募

3 石岡で産める環境が整う

+ 第2子保育料0円

石岡市独自の完全無償化

国の制度では、第二子の保育料は半額。市独自で、完全に0円にします。「経済的に厳しい」という理由で出産を諦めさせない。子どもを産み、育てやすい石岡を数字でつくりまします。

出産支援+子育て支援

八郷のインフラ

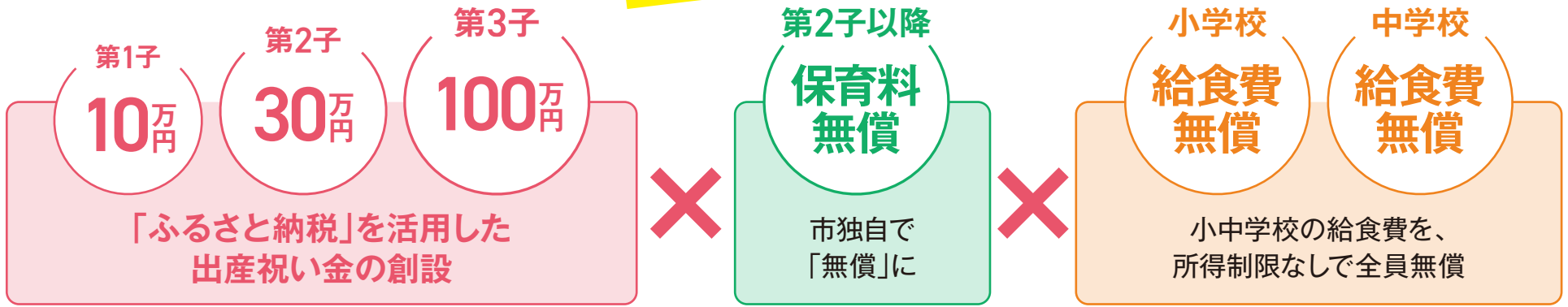
安心の生活を守る

- 農道・生活道路の計画的補修
- バス廃止後の乗合タウンメイトの拡充
- 土砂災害警戒区域98箇所の個別周知と避難訓練強化

官民連携で呼び込む

- 八郷南地区への高齢者施設誘致
- 農地・住居・研修をセットにした就農パッケージ
- 空き家バンクへのリノベーション補助を新設
- Park-PFI等を活用した誘客施設の整備

少子化を絶対に諦めない



バラバラの支援では、子育ての負担は減りません。石岡市は、3つの政策で「産んで、育てる」を丸ごと支えます。「産むかどうか」「育てられるか」そのすべての不安に、政策で応えます。

幼稚園・保育園からALT配置 世界で通じる 人材・英語教育

- Point!
- ① 幼稚園・保育園からALT配置
 - ② 小1からの一貫英語教育
 - ③ 外国人住民との実践交流

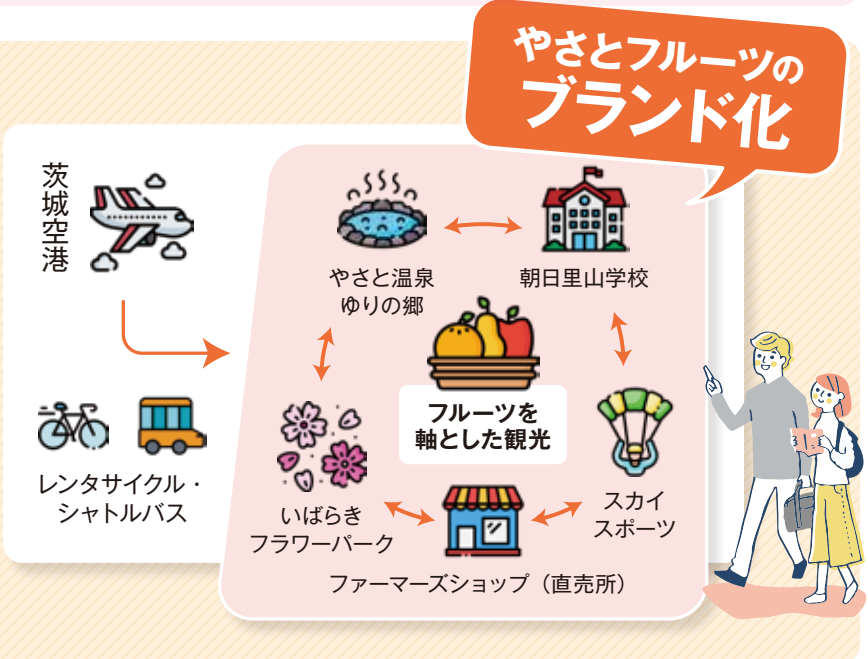


子育て環境の整備を図ります

<p>支援学級への人員配置強化</p> <p>特別な支援が必要な子に、十分な人手を。教員・支援員の増員と専門研修の充実で、一人ひとりに寄り添う教育を実現します。</p>	<p>学童保育の充実・不足解消</p> <p>放課後も、安心して預けられる場所を。定員拡大・開所時間延長・支援員の処遇改善で、共働き家庭の不安を解消します。</p>	<p>フリースクール等への補助制度設置</p> <p>学校に行けない子も、学べる場所がある。市内のフリースクールへの補助制度を新設し、学校以外の学びの場を市が支えます。</p>
---	---	---

つくば山麓里山の恵み
フルーツ王国
八郷の恵みを、全国へ。

一年を通じてフルーツが実る場所は、全国でもほとんどありません。この唯一無二の農の風景を、**石岡最大の観光資源**にします。やさと温泉・いばらきフラワーパーク・朝日里山学校・ファーマーズショップと一体化。八郷フルーツをふるさと納税返礼品の主力に据え、農家の収入を増やしながら**石岡の名前を全国に届けます。**



経験を活かして更に強化していきます

発行 幕内みきお後援会
〒315-0037 茨城県石岡市東石岡 5-1-28
連絡先：070-3050-4591
E-Mail：mikio.makuuchi@gmail.com

討議資料

LINE@ @291lgagr

Facebook @makuuchi.koenkai

X (旧Twitter) @mikio_makuuchi

Instagram @mikio.makuuchi